

ブラジル・ボンド・オープン (毎月決算型／年2回決算型)

運用報告書（全体版）

毎月決算型

第162期（決算日 2022年 5 月25日）
第163期（決算日 2022年 6 月27日）
第164期（決算日 2022年 7 月25日）
第165期（決算日 2022年 8 月25日）
第166期（決算日 2022年 9 月26日）
第167期（決算日 2022年10月25日）

年2回決算型 第 28 期（決算日 2022年10月25日）
(作成対象期間 2022年 4月26日～2022年10月25日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（設定日：2008年11月26日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ブラジル・ボンド・マザーファンドの受益証券
	ブラジル・ボンド・マザーファンド	ブラジル・レアル建債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	毎月決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	年2回決算型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3108>
<3109>

毎月決算型

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B IーE M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
138期末(2020年 5 月25日)	3,581	30	5.2	21,541	4.2	92.4	60,340
139期末(2020年 6 月25日)	3,685	30	3.7	22,524	4.6	91.8	61,640
140期末(2020年 7 月27日)	3,751	30	2.6	23,103	2.6	93.0	62,113
141期末(2020年 8 月25日)	3,461	20	△ 7.2	21,557	△ 6.7	93.7	56,897
142期末(2020年 9 月25日)	3,459	20	0.5	21,690	0.6	94.5	56,190
143期末(2020年10月26日)	3,310	20	△ 3.7	20,878	△ 3.7	96.2	53,179
144期末(2020年11月25日)	3,416	20	3.8	21,704	4.0	95.7	54,215
145期末(2020年12月25日)	3,593	20	5.8	22,929	5.6	94.1	55,899
146期末(2021年 1 月25日)	3,330	20	△ 6.8	21,403	△ 6.7	97.3	51,554
147期末(2021年 2 月25日)	3,387	20	2.3	21,986	2.7	97.4	52,019
148期末(2021年 3 月25日)	3,221	20	△ 4.3	21,112	△ 4.0	96.7	49,033
149期末(2021年 4 月26日)	3,315	20	3.5	21,880	3.6	96.1	49,850
150期末(2021年 5 月25日)	3,391	20	2.9	22,556	3.1	95.2	50,495
151期末(2021年 6 月25日)	3,756	20	11.4	25,106	11.3	94.9	55,341
152期末(2021年 7 月26日)	3,518	20	△ 5.8	23,666	△ 5.7	95.7	51,363
153期末(2021年 8 月25日)	3,333	20	△ 4.7	22,826	△ 3.5	96.2	48,457
154期末(2021年 9 月27日)	3,270	20	△ 1.3	22,597	△ 1.0	96.2	47,054
155期末(2021年10月25日)	3,035	20	△ 6.6	21,333	△ 5.6	95.5	43,340
156期末(2021年11月25日)	3,113	20	3.2	21,913	2.7	94.4	43,979
157期末(2021年12月27日)	3,146	20	1.7	22,068	0.7	93.9	43,714
158期末(2022年 1 月25日)	3,148	20	0.7	22,686	2.8	97.5	43,496
159期末(2022年 2 月25日)	3,427	20	9.5	24,759	9.1	96.7	46,705
160期末(2022年 3 月25日)	3,778	20	10.8	27,754	12.1	95.7	50,962
161期末(2022年 4 月25日)	3,934	20	4.7	29,446	6.1	94.7	51,284
162期末(2022年 5 月25日)	3,855	20	△ 1.5	29,088	△ 1.2	93.8	49,420
163期末(2022年 6 月27日)	3,705	20	△ 3.4	28,501	△ 2.0	92.9	46,716
164期末(2022年 7 月25日)	3,488	20	△ 5.3	27,495	△ 3.5	96.8	43,792
165期末(2022年 8 月25日)	4,020	20	15.8	30,705	11.7	96.3	49,814
166期末(2022年 9 月26日)	4,183	20	4.6	31,873	3.8	95.6	50,285
167期末(2022年10月25日)	4,241	20	1.9	32,892	3.2	94.3	50,081

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J Pモルガン G B IーE M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B IーE M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン G B IーE M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

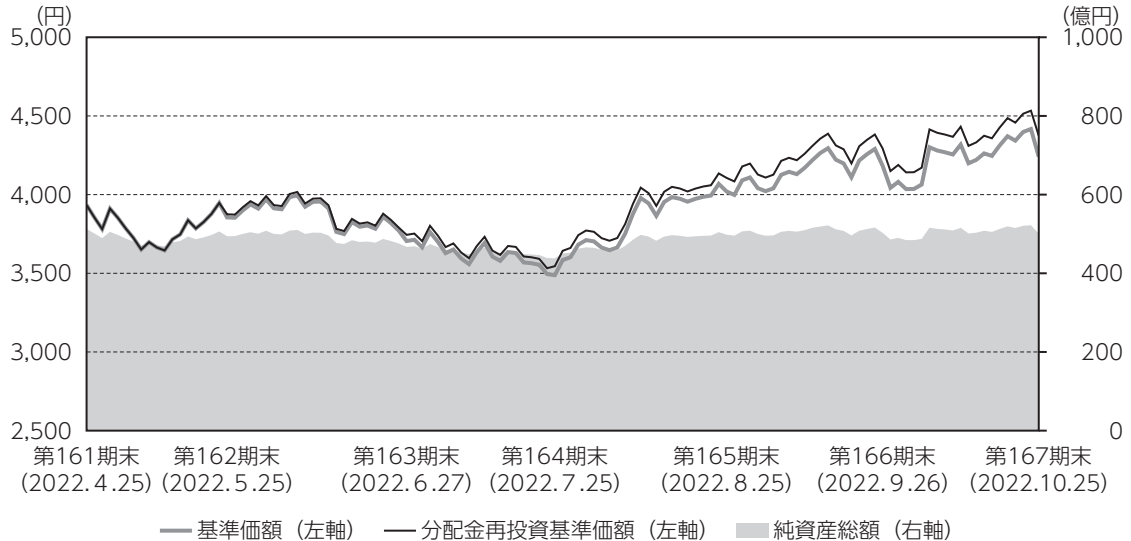
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第162期首：3,934円

第167期末：4,241円（既払分配金120円）

騰 落 率：11.2%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、金利が低下（債券価格は上昇）したことやブラジル・リアルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ブラジル・ボンド・オープン（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ード ・ ブ ラ ジ ル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
第162期	(期首) 2022年 4 月25日	円 3,934	% -	29,446	% -	% 94.7
	4 月末	3,911	△ 0.6	29,283	△ 0.6	94.1
	(期末) 2022年 5 月25日	3,875	△ 1.5	29,088	△ 1.2	93.8
第163期	(期首) 2022年 5 月25日	3,855	-	29,088	-	93.8
	5 月末	3,911	1.5	29,756	2.3	93.7
	(期末) 2022年 6 月27日	3,725	△ 3.4	28,501	△ 2.0	92.9
第164期	(期首) 2022年 6 月27日	3,705	-	28,501	-	92.9
	6 月末	3,762	1.5	29,155	2.3	92.8
	(期末) 2022年 7 月25日	3,508	△ 5.3	27,495	△ 3.5	96.8
第165期	(期首) 2022年 7 月25日	3,488	-	27,495	-	96.8
	7 月末	3,711	6.4	29,015	5.5	96.8
	(期末) 2022年 8 月25日	4,040	15.8	30,705	11.7	96.3
第166期	(期首) 2022年 8 月25日	4,020	-	30,705	-	96.3
	8 月末	4,041	0.5	31,013	1.0	96.3
	(期末) 2022年 9 月26日	4,203	4.6	31,873	3.8	95.6
第167期	(期首) 2022年 9 月26日	4,183	-	31,873	-	95.6
	9 月末	4,036	△ 3.5	31,156	△ 2.2	95.6
	(期末) 2022年10月25日	4,261	1.9	32,892	3.2	94.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

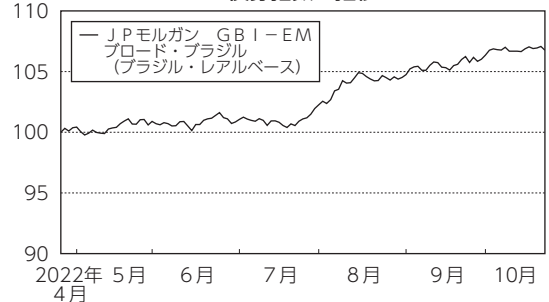
(2022.4.26～2022.10.25)

■ブラジル債券市況

ブラジルの金利は低下しました。

ブラジル債券市況は、ブラジルでインフレ率が低下したことや、金融政策決定会合で利上げサイクルの停止が示唆されたことなどから、金利は低下しました。また、2022年10月に実施された大統領および議会選挙の結果が好感されたことも、金利の低下要因となりました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で上昇しました。

ブラジル・リアルは、日米金利差の拡大により円安が進行したことや、高金利通貨としての魅力が高まったことなどを背景に、対円で上昇しました。また、大統領および議会選挙の結果が好感されたことも、リアルの上昇を後押ししました。

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2022.4.26~2022.10.25)

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

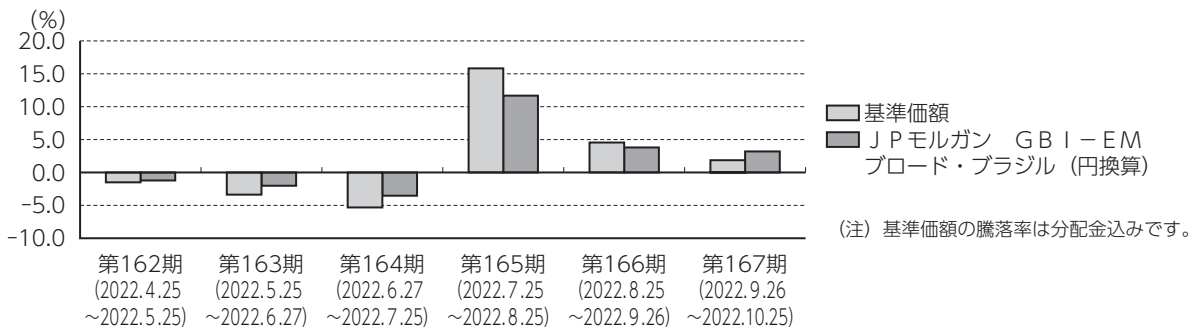
■ブラジル・ボンド・マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第162期 2022年4月26日 ～2022年5月25日	第163期 2022年5月26日 ～2022年6月27日	第164期 2022年6月28日 ～2022年7月25日	第165期 2022年7月26日 ～2022年8月25日	第166期 2022年8月26日 ～2022年9月26日	第167期 2022年9月27日 ～2022年10月25日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（％）	0.52	0.54	0.57	0.50	0.48	0.47
当期の収益（円）	20	20	20	20	20	20
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	166	177	180	196	213	226

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第162期	第163期	第164期	第165期	第166期	第167期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 28.82円	✓ 30.94円	✓ 22.89円	✓ 36.08円	✓ 37.12円	✓ 33.22円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	100.44	100.66	100.96	101.21	101.49	101.93
(d) 分配準備積立金	56.87	65.52	76.22	78.89	94.74	111.48
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	186.14	197.14	200.08	216.19	233.36	246.65
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	166.14	177.14	180.08	196.19	213.36	226.65

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1 万口当りの費用の明細

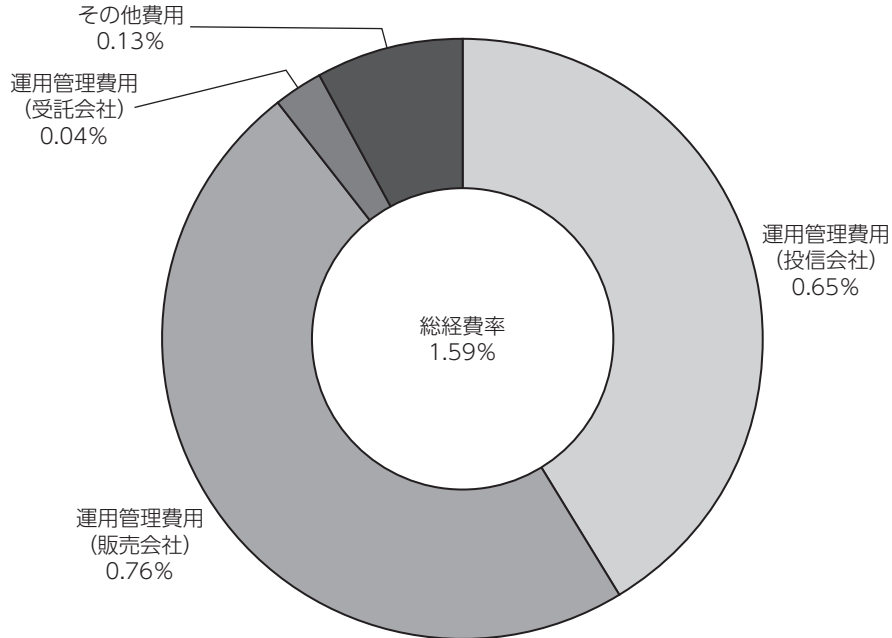
項 目	第162期～第167期 (2022.4.26～2022.10.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	29円	0.733%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,918円です。
(投 信 会 社)	(13)	(0.328)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.063	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.061)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	31	0.795	

- (注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.59%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年4月26日から2022年10月25日まで)

決 算 期	第 162 期 ～ 第 167 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	67,940	148,274	2,919,920	6,924,222

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第161期末	第 167 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	22,202,051	19,350,072	49,838,046

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年5月25日)、(2022年6月27日)、(2022年7月25日)、(2022年8月25日)、(2022年9月26日)、(2022年10月25日)現在

項 目	第 162 期 末	第 163 期 末	第 164 期 末	第 165 期 末	第 166 期 末	第 167 期 末
(A) 資産	49,779,017,310円	47,089,870,167円	44,131,492,230円	50,216,714,623円	50,681,889,157円	50,553,574,489円
コール・ローン等	554,914,716	548,488,067	525,493,154	541,406,763	549,675,261	575,462,465
ブラジル・ボンド・マザーファンド(評価額)	49,187,262,323	46,483,645,377	43,578,965,333	49,576,180,538	50,046,658,149	49,838,046,445
未収入金	36,840,271	57,736,723	27,033,743	99,127,322	85,555,747	140,065,579
(B) 負債	358,710,043	373,204,296	338,551,759	401,732,515	396,737,286	471,916,414
未払収益分配金	256,416,417	252,178,269	251,084,198	247,855,182	240,454,914	236,152,834
未払解約金	42,747,236	55,013,110	35,339,353	93,289,972	89,979,078	175,463,790
未払信託報酬	59,374,051	65,645,539	51,599,956	59,867,558	65,385,613	59,201,576
その他未払費用	172,339	367,378	528,252	719,803	917,681	1,098,214
(C) 純資産総額(A－B)	49,420,307,267	46,716,665,871	43,792,940,471	49,814,982,108	50,285,151,871	50,081,658,075
元本	128,208,208,877	126,089,134,743	125,542,099,370	123,927,591,050	120,227,457,372	118,076,417,061
次期繰越損益金	△ 78,787,901,610	△ 79,372,468,872	△ 81,749,158,899	△ 74,112,608,942	△ 69,942,305,501	△ 67,994,758,986
(D) 受益権総口数	128,208,208,877□	126,089,134,743□	125,542,099,370□	123,927,591,050□	120,227,457,372□	118,076,417,061□
1万口当り基準価額(C/D)	3,855円	3,705円	3,488円	4,020円	4,183円	4,241円

* 当作成期首における元本額は130,346,911,202円、当作成期間（第162期～第167期）中における追加設定元本額は2,518,646,546円、同解約元本額は14,789,140,687円です。

* 第167期末の計算口数当りの純資産額は4,241円です。

* 第167期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は67,994,758,986円です。

■投資信託財産の構成

2022年10月25日現在

項 目	第 167 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ブラジル・ボンド・マザーファンド	49,838,046	98.6
コール・ローン等、その他	715,528	1.4
投資信託財産総額	50,553,574	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・レアル＝28.092円です。

(注3) ブラジル・ボンド・マザーファンドにおいて、第167期末における外貨建純資産（51,709,735千円）の投資信託財産総額（51,983,132千円）に対する比率は、99.5％です。

■損益の状況

第162期 自2022年4月26日 至2022年5月25日 第165期 自2022年7月26日 至2022年8月25日
 第163期 自2022年5月26日 至2022年6月27日 第166期 自2022年8月26日 至2022年9月26日
 第164期 自2022年6月28日 至2022年7月25日 第167期 自2022年9月27日 至2022年10月25日

項 目	第 162 期	第 163 期	第 164 期	第 165 期	第 166 期	第 167 期
(A) 配当等収益	△ 3,666円	△ 8,578円	△ 3,303円	△ 2,436円	△ 11,191円	△ 12,141円
受取利息	28	63	43	17	152	150
支払利息	△ 3,694	△ 8,641	△ 3,346	△ 2,453	△ 11,343	△ 12,291
(B) 有価証券売買損益	△ 694,466,355	△ 1,569,500,831	△ 2,416,127,238	6,888,987,343	2,261,112,700	990,151,184
売買益	34,098,758	17,823,932	8,089,036	6,961,223,156	2,310,688,818	1,018,323,992
売買損	△ 728,565,113	△ 1,587,324,763	△ 2,424,216,274	△ 72,235,813	△ 49,576,118	△ 28,172,808
(C) 信託報酬等	△ 59,546,390	△ 65,840,578	△ 51,760,830	△ 60,059,109	△ 65,583,491	△ 59,382,109
(D) 当期損益(A+B+C)	△ 754,016,411	△ 1,635,349,987	△ 2,467,891,371	6,828,925,798	2,195,518,018	930,756,934
(E) 前期繰越損益金	△33,190,428,395	△33,545,936,481	△35,162,970,364	△37,289,882,767	△29,719,096,320	△27,174,375,375
(F) 追加信託差損益金	△44,587,040,387	△43,939,004,135	△43,867,212,966	△43,403,796,791	△42,178,272,285	△41,514,987,711
(配当等相当額)	(1,287,783,434)	(1,269,267,216)	(1,267,503,135)	(1,254,369,275)	(1,220,243,214)	(1,203,644,969)
(売買損益相当額)	(△45,874,823,821)	(△45,208,271,351)	(△45,134,716,101)	(△44,658,166,066)	(△43,398,515,499)	(△42,718,632,680)
(G) 合計(D+E+F)	△78,531,485,193	△79,120,290,603	△81,498,074,701	△73,864,753,760	△69,701,850,587	△67,758,606,152
(H) 収益分配金	△ 256,416,417	△ 252,178,269	△ 251,084,198	△ 247,855,182	△ 240,454,914	△ 236,152,834
次期繰越損益金(G+H)	△78,787,901,610	△79,372,468,872	△81,749,158,899	△74,112,608,942	△69,942,305,501	△67,994,758,986
追加信託差損益金	△44,587,040,387	△43,939,004,135	△43,867,212,966	△43,403,796,791	△42,178,272,285	△41,514,987,711
(配当等相当額)	(1,287,783,434)	(1,269,267,216)	(1,267,503,135)	(1,254,369,275)	(1,220,243,214)	(1,203,644,969)
(売買損益相当額)	(△45,874,823,821)	(△45,208,271,351)	(△45,134,716,101)	(△44,658,166,066)	(△43,398,515,499)	(△42,718,632,680)
分配準備積立金	842,387,143	964,303,698	993,267,386	1,177,057,708	1,344,984,214	1,472,615,921
繰越損益金	△35,043,248,366	△36,397,768,435	△38,875,213,319	△31,885,869,859	△29,109,017,430	△27,952,387,196

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 162 期	第 163 期	第 164 期	第 165 期	第 166 期	第 167 期
(a) 経費控除後の配当等収益	369,571,267円	390,226,002円	287,409,253円	447,169,443円	446,316,870円	392,349,573円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1,287,783,434	1,269,267,216	1,267,503,135	1,254,369,275	1,220,243,214	1,203,644,969
(d) 分配準備積立金	729,232,293	826,255,965	956,942,331	977,743,447	1,139,122,258	1,316,419,182
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,386,586,994	2,485,749,183	2,511,854,719	2,679,282,165	2,805,682,342	2,912,413,724
(f) 分配金	256,416,417	252,178,269	251,084,198	247,855,182	240,454,914	236,152,834
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,130,170,577	2,233,570,914	2,260,770,521	2,431,426,983	2,565,227,428	2,676,260,890
(h) 受益権総口数	128,208,208,877□	126,089,134,743□	125,542,099,370□	123,927,591,050□	120,227,457,372□	118,076,417,061□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 162 期	第 163 期	第 164 期	第 165 期	第 166 期	第 167 期
1 万口当り分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

年2回決算型

最近5期の運用実績

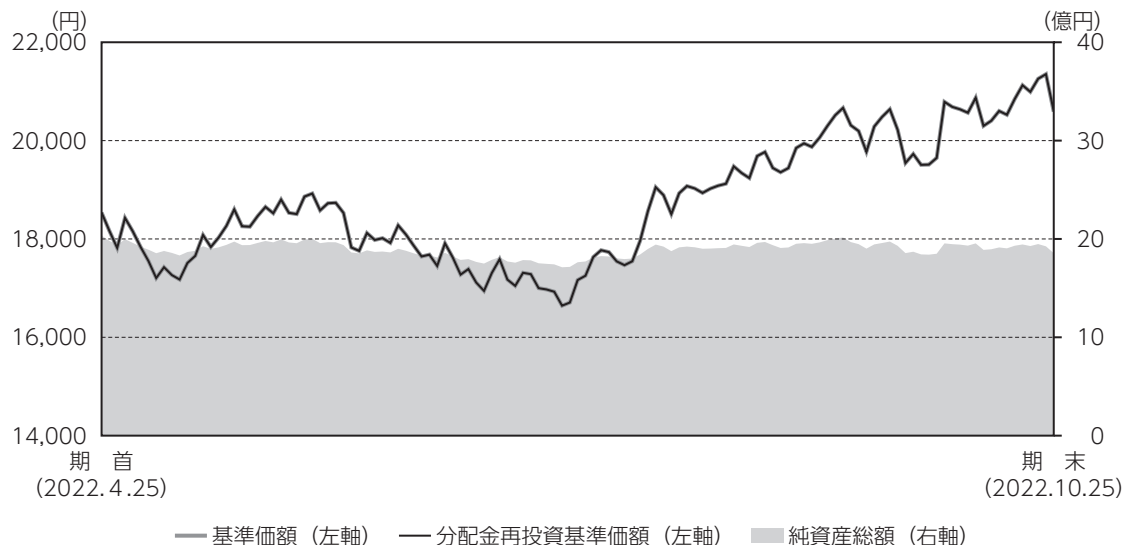
決 算 期	基 準 価 額			J Pモルガン G B IーE M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率	(参考指数)	期 騰 落 中 率		
24期末(2020年10月26日)	円 14,060	円 10	% 0.5	20,878	% 1.0	% 96.2	百万円 2,000
25期末(2021年 4 月26日)	14,574	10	3.7	21,880	4.8	95.8	1,983
26期末(2021年10月25日)	13,820	10	△ 5.1	21,333	△ 2.5	95.2	1,825
27期末(2022年 4 月25日)	18,537	10	34.2	29,446	38.0	94.4	2,034
28期末(2022年10月25日)	20,587	10	11.1	32,892	11.7	94.0	1,855

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注2) J Pモルガン G B IーE M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン G B IーE M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン G B IーE M ブロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：18,537円

期 末：20,587円（分配金10円）

騰落率：11.1%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、金利が低下（債券価格は上昇）したことやブラジル・リアルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		J P モルガン G B I - E M ブロード・ブラジル（円換算）		公 社 債 組 入 比 率
		騰 落 率	（参考指数）	騰 落 率	
（期首） 2022年 4 月25日	円 18,537	% －	29,446	% －	% 94.4
4 月末	18,428	△ 0.6	29,283	△ 0.6	93.9
5 月末	18,522	△ 0.1	29,756	1.1	93.5
6 月末	17,911	△ 3.4	29,155	△ 1.0	92.6
7 月末	17,771	△ 4.1	29,015	△ 1.5	96.5
8 月末	19,444	4.9	31,013	5.3	96.0
9 月末	19,512	5.3	31,156	5.8	95.4
（期末） 2022年10月25日	20,597	11.1	32,892	11.7	94.0

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022.4.26～2022.10.25)

■ブラジル債券市況

ブラジルの金利は低下しました。

ブラジル債券市況は、ブラジルでインフレ率が低下したことや、金融政策決定会合で利上げサイクルの停止が示唆されたことなどから、金利は低下しました。また、2022年10月に実施された大統領および議会選挙の結果が好感されたことも、金利の低下要因となりました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で上昇しました。

ブラジル・リアルは、日米金利差の拡大により円安が進行したことや、高金利通貨としての魅力が高まったことなどを背景に、対円で上昇しました。また、大統領および議会選挙の結果が好感されたことも、リアルの上昇を後押ししました。

為替相場の推移



(為替レートは対円で、当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

ポートフォリオについて

(2022.4.26～2022.10.25)

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・レアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしました。

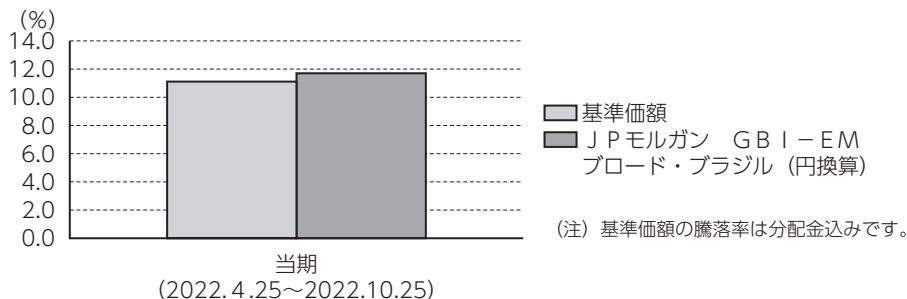
■ブラジル・ボンド・マザーファンド

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2022年4月26日 ～2022年10月25日	
当期分配金（税込み）（円）	10	
対基準価額比率（％）	0.05	
当期の収益（円）	10	
当期の収益以外（円）	—	
翌期繰越分配対象額（円）	22,270	

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- （注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当	期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓	910.93円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益		0.00
(c) 収益調整金		16,446.54
(d) 分配準備積立金		4,922.76
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)		22,280.24
(f) 分配金		10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)		22,270.24

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ブラジル・ボンド・マザーファンド」の受益証券を通じて、ブラジル・リアル建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

■ブラジル・ボンド・マザーファンド

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2022.4.26~2022.10.25)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	137円	0.729%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は18,728円です。
(投 信 会 社)	(61)	(0.327)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(71)	(0.381)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	12	0.066	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(12)	(0.062)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	149	0.795	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

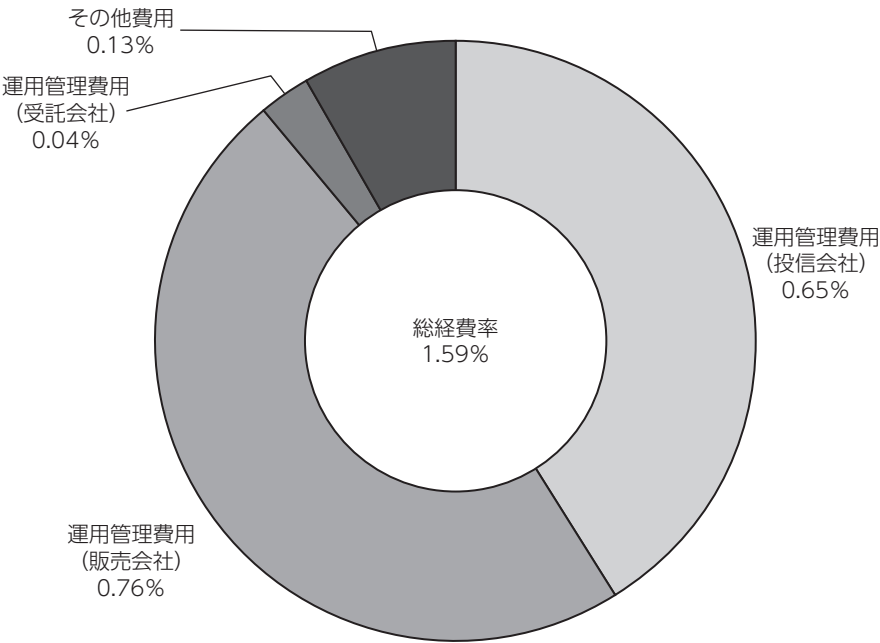
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.59%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年4月26日から2022年10月25日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	5,830	13,069	169,434	405,674

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	評 価 額
	□ 数	□ 数	
	千□	千□	千円
ブラジル・ボンド・マザーファンド	878,201	714,597	1,840,516

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年10月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ブラジル・ボンド・マザーファンド	1,840,516	96.6
コール・ローン等、その他	64,069	3.4
投資信託財産総額	1,904,585	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・レアル＝28.092円です。

(注3) ブラジル・ボンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(51,709,735千円)の投資信託財産総額(51,983,132千円)に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,904,585,782円
コール・ローン等	31,774,880
ブラジル・ボンド・マザーファンド(評価額)	1,840,516,522
未収入金	32,294,380
(B) 負債	49,532,359
未払収益分配金	901,079
未払解約金	34,553,869
未払信託報酬	13,999,146
その他未払費用	78,265
(C) 純資産総額(A－B)	1,855,053,423
元本	901,079,264
次期繰越損益金	953,974,159
(D) 受益権総口数	901,079,264□
1万口当り基準価額(C／D)	20,587円

* 期首における元本額は1,097,426,271円、当作成期間中における追加設定元本額は43,090,143円、同解約元本額は239,437,150円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は20,587円です。

■損益の状況

当期 自2022年4月26日 至2022年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 3,067円
受取利息	322
支払利息	△ 3,389
(B) 有価証券売買損益	197,886,896
売買益	224,474,149
売買損	△ 26,587,253
(C) 信託報酬等	△ 14,077,411
(D) 当期損益金(A + B + C)	183,806,418
(E) 前期繰越損益金	67,895,565
(F) 追加信託差損益金	703,173,255
(配当等相当額)	(1,481,964,204)
(売買損益相当額)	(△ 778,790,949)
(G) 合計(D + E + F)	954,875,238
(H) 収益分配金	△ 901,079
次期繰越損益金(G + H)	953,974,159
追加信託差損益金	703,173,255
(配当等相当額)	(1,481,964,204)
(売買損益相当額)	(△ 778,790,949)
分配準備積立金	524,761,826
繰越損益金	△ 273,960,922

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	82,082,599円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	1,481,964,204
(d) 分配準備積立金	443,580,306
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,007,627,109
(f) 分配金	901,079
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,006,726,030
(h) 受益権総口数	901,079,264口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税 込 み)	10円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・ 分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・ 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・ 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ブラジル・ボンド・マザーファンド

運用報告書 第28期（決算日 2022年10月25日）

（作成対象期間 2022年4月26日～2022年10月25日）

ブラジル・ボンド・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

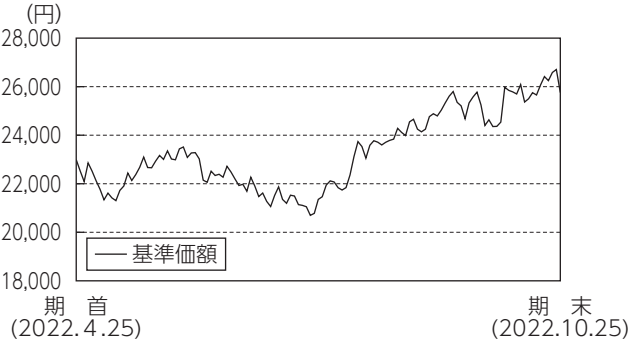
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	ブラジル・レアル建債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン GBI-E M ブロード・ブラジル (円換算)		公 社 債 組入比率	
	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
円	%		%		%	
(期首)2022年 4 月25日	22,990	—	29,446	—	95.1	
4 月末	22,857	△ 0.6	29,283	△ 0.6	94.7	
5 月末	23,004	0.1	29,756	1.1	94.2	
6 月末	22,267	△ 3.1	29,155	△ 1.0	93.3	
7 月末	22,118	△ 3.8	29,015	△ 1.5	97.3	
8 月末	24,249	5.5	31,013	5.3	96.8	
9 月末	24,364	6.0	31,156	5.8	96.1	
(期末)2022年10月25日	25,756	12.0	32,892	11.7	94.7	

(注 1) 騰落率は期首比。
(注 2) J Pモルガン GBI-E M ブロード・ブラジル (円換算) は、J Pモルガン GBI-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン GBI-E M ブロード・ブラジル (ブラジル・レアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注 5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：22,990円 期末：25,756円 騰落率：12.0%

【基準価額の主な変動要因】

ブラジル・レアル建ての債券に投資した結果、金利が低下 (債券価格は上昇) したことやブラジル・レアルが対円で上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ ブラジル債券市場

ブラジルの金利は低下しました。

ブラジル債券市場は、ブラジルでインフレ率が低下したことや、金融政策決定会合で利上げサイクルの停止が示唆されたことなどから、金利は低下しました。また、2022年10月に実施された大統領および議会選挙の結果が好感されたことも、金利の低下要因となりました。

○ 為替相場

ブラジル・レアルは対円で上昇しました。

ブラジル・レアルは、日米金利差の拡大により円安が進行したことや、高金利通貨としての魅力が高まったことなどを背景に、対円で上昇しました。また、大統領および議会選挙の結果が好感されたことも、レアルの上昇を後押ししました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

◆ ポートフォリオについて

金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、種類別構成や年限別構成を考慮してポートフォリオを構築しました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。参考指数はブラジル債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府および政府関係機関等が発行する名目債 (一般に割引債と利付債をいいます。) ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	15 (15) (0)
合 計	15

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2022年4月26日から2022年10月25日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	ブラジル	国債証券	千ブラジル・レアル	千ブラジル・レアル
			69,808	241,129 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2022年4月26日から2022年10月25日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F（ブラジル） 10% 2031/1/1		千円 1,811,386	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F（ブラジル） 10% 2027/1/1		千円 3,493,403
			Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F（ブラジル） 10% 2029/1/1		3,028,716

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期 区 分	当		期			未		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率	5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
		外 貨 建 金 額 邦 貨 換 算 金 額						
ブラジル	千ブラジル・レアル 1,931,000	千ブラジル・レアル 1,747,248 千円 49,084,041	% 94.7	% -	% 94.7	% -	% -	% -

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当			期			未		
区 分	銘	柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
						外 貨 建 金 額 邦 貨 換 算 金 額		
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国 債 証 券	% 10.0000	千ブラジル・レアル 806,300	千円 738,482	20,745,587	2029/01/01
			国 債 証 券	10.0000	1,124,700	1,008,765	28,338,454	2031/01/01
合 計	銘 柄 数 金 額	2銘柄			1,931,000	1,747,248	49,084,041	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年10月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	49,084,041	94.4
コール・ローン等、その他	2,899,091	5.6
投資信託財産総額	51,983,132	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1 ブラジル・レアル＝28.092円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（51,709,735千円）の投資信託財産総額（51,983,132千円）に対する比率は、99.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	52,235,962,341円
コール・ローン等	657,316,320
公社債(評価額)	49,084,041,136
未収入金	754,050,131
未収利息	1,729,801,499
前払費用	10,753,255
(B) 負債	425,281,743
未払金	252,829,800
未払解約金	172,451,943
(C) 純資産総額(A－B)	51,810,680,598
元本	20,115,628,072
次期繰越損益金	31,695,052,526
(D) 受益権総口数	20,115,628,072口
1万口当り基準価額(C／D)	25,756円

* 期首における元本額は23,157,488,160円、当作成期間中における追加設定元本額は79,533,469円、同解約元本額は3,121,393,557円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ブラジル・ボンド・オープン（毎月決算型） 19,350,072,389円
 ブラジル・ボンド・オープン（年2回決算型） 714,597,190円
 ブラジル・ボンド・オープン（年1回決算型） 50,958,493円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は25,756円です。

■損益の状況

当期 自2022年4月26日 至2022年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	2,825,799,230円
受取利息	2,825,842,252
支払利息	△ 43,022
(B) 有価証券売買損益	3,008,675,898
売買益	3,146,712,311
売買損	△ 138,036,413
(C) その他費用	△ 31,809,570
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	5,802,665,558
(E) 前期繰越損益金	30,081,844,813
(F) 解約差損益金	△ 4,285,379,843
(G) 追加信託差損益金	95,921,998
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	31,695,052,526
次期繰越損益金(H)	31,695,052,526

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。